

手話学習アンケート 集計結果

宍粟市立小中学校に対し、令和2年11月実施

(小学校 12校、中学校 7校)

手話学習について

Q1.手話学習を行っている。

	小学校	中学校
はい	9	4
いいえ	3	3

★手話学習を行っている場合（小学校9校、中学校4校）

Q2-1.実施学年と時間数をお答えください。

【小学校】

(合計9校)

	令和元年度実績		令和2年度実施予定		来年度以降 実施予定有（校数）
	実施校数	平均実施時間数	実施校数	平均実施時間数	
1年	4	1.25 時間	3	1.67 時間	2
2年	2	1.5 時間	4	2.75 時間	2
3年	1	1 時間	1	5 時間	1
4年	2	3 時間	1	2 時間	1
5年	0	0 時間	2	2.5 時間	1
6年	0	0 時間	0	0 時間	0

その他

- ・令和2年度は、コロナ禍のため歌が歌えず、音楽の時間に手話で表現した。
- ・難聴児の在籍する特別支援学級で、手話学習プログラムを行う。
- ・コロナの影響で、令和2年3月に予定していた手話学習が実施できなかった。

【中学校】

(合計4校)

	令和元年度実績		令和2年度実施予定		来年度以降 実施予定有（校数）
	実施校数	平均実施時間数	実施校数	平均実施時間数	
1年	2	2 時間	2	2 時間	2
2年	0	0 時間	0	0 時間	0
3年	2	2 時間	2	2 時間	1

Q2-2.手話学習活動の内容について（複数回答可）

	小学校	中学校
手話に関する調べ学習	2	1
手話の体験学習	7	3
手話を使った発表活動	3	1
その他	2	0

その他（自由記述）

- ・手話で歌
- ・聴覚障害の方の講話

Q2-3. 手話学習の指導者について（複数回答可）

	小学校	中学校
障害福祉課を通して講師派遣を依頼	2	3
宍粟市社会福祉協議会を通して講師を依頼※	5	1
学校が直接、外部講師を依頼	0	0
担任等、学校の教職員	2	1
その他	0	0

※「宍粟市社会福祉協議会を通して講師を依頼」と回答したすべての学校に、「手話教室講師派遣事業」で講師を派遣している。

★手話学習を行っていない場合（小学校3校、中学校3校）

Q3.今後、手話学習を行う予定はありますか。

	小学校	中学校
来年度以降実施予定	0	0
未定	3	3
実施する予定はない	0	0

福祉に関する学習活動について（小学校 12 校、中学校 7 校）

Q4. 総合的な学習の時間において、福祉に関する学習活動を行っていますか。

	小学校	中学校
はい	11	1
いいえ	5	2

Q5. 総合的な学習の時間等において、福祉に関する学習活動内容（複数回答可）

	小学校	中学校
アイマスク体験・展示体験等視覚障害に関する学習活動	8	1
車いす体験等、肢体不自由に関する学習活動	8	2
手話体験等、聴覚障害に関する学習活動	7	1
高齢者疑似体験等、介護・高齢者福祉に関する学習活動	6	1
その他	1	3

その他（自由記述）

- ・点字、ユニバーサルデザイン
- ・老人クラブとのグラウンドゴルフ大会での交流
- ・助産師による命の授業
- ・道徳の時間を使い、高齢者・障害者の理解に関する授業

■まとめ

現状について

- ・学年を決めて、手話学習を実施されている学校が多い。
- ・難聴児在籍校においては、在籍児童の学年で手話学習を継続して実施するよう、計画していただいている。
- ・手話学習を実施していない学校では、他の福祉に関する学習活動を実施されている。

令和3年度以降について

- ・未実施校に手話教室実施の依頼をする（3月中）。
- ・新型コロナウイルス感染症及び申込状況のみ、訪問などの依頼方法を検討する。